

■旅行期間：2019年12月4日(水)～12月7日(土) 3泊4日

■旅行代金：大人お1名様 (ツイン/2名室利用) **198,000円**

※一人部屋利用追加代金：27,000円
(本コースは相部屋をお受けします)

- 最少催行人員：10名様
- 食事条件：朝食3回・昼食0回・夕食1回(機内食は除く)
- 添乗員：全行程同行しお世話いたします。
- 利用予定ホテル：台北/インペリアルホテル
- 利用予定航空会社：全日空(NH) ※エコノミークラス
- 申込締切日：2019年9月30日(月)
- お申込金：30,000円

【旅行代金に含まれないもの】

- 国内外空港諸税、国内空港施設使用料及び燃油サーチャージ
- 旅程書に記載されていない食事代、飲料代
- 旅券(パスポート)取得費用
- 個人経費、チップ代、電話代、クリーニング代
- 超過手荷物料金、海外旅行傷害保険

お申込み方法 専用申込書にご記入の上、取扱旅行会社に郵送またはファックスにてお送りください。パスポートの顔写真欄のページも同様に送付をお願いいたします。

旅行条件書(抜粋) ※お申し込みの際は詳しい海外募集型企画旅行条件書(全文)をお受け取りいただき、必ず内容を確認の上、お申し込みください。

■募集型企画旅行契約
①この旅行は(株)近畿日本ツーリスト神奈川(以下「当社」という)が企画・募集し実施する企画旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約(以下「旅行契約」という)を締結することになります。
②契約の内容・条件は募集広告(パンフレット等)に記載されている条件のほか、旅行条件書、出発前にお渡しする最終日程表及び当社の「旅行契約書(募集型企画旅行の部)」(以下「募集型企画旅行契約」という)によります。
③当社は、お客様が当社の定める旅行日程に従って運送・宿泊機関等の提供する運送、宿泊その他の旅行に関するサービス(以下「旅行サービス」という)の提供を受けることができるように手配し、旅程を管理することを引き受けさせていただきます。

■お申し込み
(1)申込書に必要事項を記入の上、ご郵送ください。同時に、参加申込金(30,000円)を所定の口座にお振込みください。申込金は、「旅行代金」「取消料」「違約料」のそれぞれ一部または全部として取扱います。
(2)電話等の通信手段にてご予約の場合、当社が予約を承諾した日の翌日から起算して3営業日以内に申込書の提出と申込金の支払いが必要です。申込金のお支払いがない場合、キャンセル扱いとなります。(キャンセルされる場合はご連絡をお願いいたします)
(3)本旅行は株式会社近畿日本ツーリスト神奈川が企画・募集し実施する企画旅行で、参加される方は当社と企画旅行契約を結んでいただきます。契約は、当社の承諾と上記申込金の受理をもって成立するものとし、成立日は当社が申込金を受理した日とします。

(4)通信契約により旅行契約の締結を希望されるお客さまの旅行条件
①当社は、当社が提携するクレジットカード会社(以下「提携会社」といいます)のカード会員(以下「会員」といいます)より、会員の署名なくして旅行代金の一部(申込金)等のお支払いを受けると(以下「通信契約」といいます)を条件に、電話、郵便、ファックスその他の通信手段による旅行契約を締結する場合があります。ただし、当社が提携会社と無署名取扱特約を含む加盟店契約がない等、または業務上の理由等でお受けできない場合もあります。

②通信契約の申込みの際、会員は申込みをしようとする「企画旅行の名称」「出発日」等に加えて「カード名」「会員番号」「カード有効期限」等を当社にお申し出いただけます。
③通信契約は、当社が契約の締結を承諾する旨の通知を発した時に成立します。ただし当該契約の申込みを承諾する旨の通知をメール、FAX、留守番電話等で行う場合は、当該通知が会員に到着したときに成立します。

④通信契約での「カード利用日」は、会員及び当社が企画旅行契約に基づき旅行代金等の支払または払戻債務を履行すべき日とします。前者の場合は契約成立日、後者の場合は契約解除のお申し出の日となります。
■当社の責任/当社は当社又は手配代行者の故意又は過失によりお客様に損害を与えたときは、損害を賠償します。(注：運送機関の遅延、欠航、スケジュールの変更は該当しません。)

■お客様の責任/お客様の故意または過失、法令もしくは公序良俗に反する行為により当社に損害を被った時にはお客様が損害の賠償を申し受けます。
■その他/当社はいかなる場合でもお客様の再実施は致しません。
■旅行代金に含まれないもの
①航空運賃：日程表に記載された区間の往復エコノミークラス団体運賃・料金
②宿泊料金：ホテルの宿泊料金及び税・サービス料金(ツインルーム利用)

客室のバスはシャワーのみです。お客様によってはバスタブ付きの客室となる場合があります。
③食事料金：旅行日程に記載の食事料金※機内食は除く
④観光料金：旅行日程表に明示した各地での観光料金、ガイド料金、乗り物料金
⑤航空機による手荷物料金(利用航空会社の規定による)
⑥団体行動中のチップ・税金等の費用 ⑦添乗員同行費用
⑧国際観光客税
※これらの費用はお客様の都合により一部利用されなくとも払い戻しは致しません。
■旅行代金に含まれないもの一部
上記以外に旅行代金に含まれません。旅行参加にあたって通常必要となる費用を明示します。
①超過手荷物料金(規定の重量、容量、個数を超える分について)
②一人部屋追加料金 ③クリーニング代、電報電話代、ホテルのボーイ・メイドなどに対するチップ、その他追加飲食など個人的性質の諸費用
④傷害・疾病に関する医療費 ⑤渡航手続諸費用(旅券印紙代、査証料、渡航手続取扱料金)
⑥日本国内における自宅から集合場所までの交通費・宿泊費
⑦燃油サーチャージ ※燃油サーチャージは原油価格および為替の変動などにより増減する場合があります。増額になった場合は不足分を追加徴収し、減額になった場合は返金いたします。
⑧現地空港諸税 ⑨国内空港施設使用料 ⑩保険代

■渡航手続取扱料金
①出入国記録簿の作成を代行したとき(1ヶ国につき).....5,400円
②旅券申請書類の作成を代行したとき.....4,320円
※当該料金は合算して申し受けます。
※お客様がご自身で上記書類などを作成される場合は、上記取扱料金は不要です。
■取消料/旅行契約の成立後、お客様のご都合で旅行を取消される場合は旅行代金に対して、次の料率の取消料をいただきます。

旅行開始日の前日から起算して	旅行開始日の前日以前～	旅行開始後又は無連絡不参加
※ピーク時を除く40日～31日前	30日前～3日前	旅行開始当日の旅行開始日
10%	20%	50%
		100%

※ピーク時は12/20～17、4/27～5/6、7/20～8/30をいいます。
※旅行開始後の解除・払い戻し/お客様の都合により途中で離脱された場合はお客様の権利放棄とみなし、一切の払い戻しをいたしません。
■最少催行人員/明記の最少催行人員に達しないときは、旅行の催行を中止することがあります。この場合には旅行開始日の前日から起算してさかのぼって23日目にあたる日より前に、旅行を中止する旨旅行業者に通知いたします。
■免責事項/当社に故意又は過失がない場合お客様に代示するような事項により損害を被られたときは、損害の責任を負うものではありません。イ、天災地変、戦乱、暴動、又はこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは旅行の中止 ロ、運送・宿泊機関の事故もしくは火災、又はこれらのために生ずる旅行日程の変更もしくは中止 ハ、官公署の命令、又は伝染病による隔離 ニ、自由行動中の事故 ホ、食中毒 ヘ、盗難 ト、運送機関の遅延、不通、又はこれらによって生ずる旅行日程の変更もしくは目的滞在時間

の短縮
■旅券・査証について(日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先国の領事館入国管理事務所にお問い合わせ下さい)
①旅券(パスポート)：この旅行には、帰国時まで有効な旅券が必要です。
②査証(ビザ)：この旅行には査証は不要です。
なおこれらは、お客さまのご希望により別途渡航手続代行料金をいただいております。
■旅行代金の変更/利用する運送機関の適用運賃・料金が基準日以降に著しい経済情勢の変化などにより、通常想定される程度を大幅に超過して改訂される場合は、その範囲内で旅行代金を変更することがあります。その場合は、旅行開始日の前日から起算して15日目にあたる日より前にお客様にその旨を通知いたします。

■特別補償/お客様が旅行中、生命、身体又は荷物の上に被られた一定の損害については、あらかじめ定める額の補償金及び見舞金又は損害補償金をお支払いいたします。
■旅行内容の変更/天災地変、戦乱、暴動、運送、宿泊機関などの旅行サービス提供の中止、官公署の命令、当初の運行計画によらない運行サービスの提供、その他当社の関与し得ない事由が生じた場合において、旅行日程、旅行サービスの内容その他の募集型企画旅行契約の内容を変更する場合があります。
■渡航先(国または地域)によっては、外務省より危険情報など安全の関係の海外渡航関連情報が出されている場合があります。海外渡航関連情報は外務省安全相談センターなどでご確認ください。
■渡航先(国または地域)の衛生状況については厚生労働省ホームページでご確認ください。

■海外旅行保険への加入について、より安心してご旅行いただくためにも、ご旅行中の病気や事故、盗難にそなえて海外旅行保険に必ずご加入をお勧めいたします。
■この旅行取引条件説明書の基準日は2019年2月4日です。旅行代金は、2019年2月4日現在有効なものとして公示されている航空運賃・適用規則を基準として算出しています。
■個人情報の取扱について

①当社およびご旅行をお申込みいただいた受託旅行業者(以下「販売店」)は、旅行申込みの際にご提出いただいた個人情報について、お客さまとの連絡や運送・宿泊機関等、海外の機関等を含むの手配のために利用させていただきます。ほか、当社の旅行契約上の責任、事故時の費用等を担保する保険の手続きに必要な範囲内において当該機関等に提供いたします。また、旅行先でのお客様のお買ひ物等の便宜のため、お客様のお名前、パスポート番号、および搭乗される航空便等に係る個人情報、電子的方法などで海外免税店等の事業者へ提供いたします。お申し込みいただく際には、これらの個人情報の提供についてお客様に同意いただくものとします。
②当社は、当社が保有するお客様の個人情報を商品開発や商品案内など販売促進活動、お客様へのご連絡や対応のために、当社グループ企業および販売店と共同利用させていただきます。当社グループ企業および販売店が共同利用する個人情報には以下の通りです。住所、氏名、電話番号、年齢、生年月日、性別、商品購入履歴、メールアドレス、旅券番号
③上記の他、当社の個人情報取扱に関する方針については、当社の店頭またはホームページでご確認ください。

(管)2190201

台湾図書館研修 2019

台北
4日間

～台北の大学・公共・専門図書館の最新事情を探る～

予定訪問先

- 国立台湾大学図書館
- 国立政治大学図書館
- 国立台湾図書館
- 台北市立図書館
- 国史館
- 中華飲食文化図書館 など

※訪問先の都合により、変更となる可能性がございます。



国立台湾大学図書館 photo by peelliden, CC BY-SA 3.0



- 図書館・学術情報に精通した通訳が同行
- 事前説明会の開催
- 海外図書館や図書館界の情報提供
- 研修後の情報共有やフォローアップ
- 現地職員とのミーティング



国史館(photo by lienyuan lee, CC BY-SA 3.0)

■旅行期間：2019年12月4日(水)～12月7日(土)

■旅行代金：198,000円

※国内外空港諸税、国内外空港施設使用料及び燃油サーチャージが別途必要となります。

■申込締切：2019年9月30日(月)
※最少催行人員 10 名様

本研修は、私立大学図書館協会の海外研修の助成対象です。詳細は、私立大学図書館協会ホームページをご覧ください。
<http://www.jaspul.org/collegium/cat3/>



※国際情勢、渡航予定地における情勢などのやむを得ない事由により、研修を中止する場合がございます。また、訪問先の都合により、訪問予定が変更となる可能性がございます。

企画協力

図書館総合展運営委員会

URL : <http://www.libraryfair.jp>
Mail : LF@j-c-c.co.jp

丸善雄松堂株式会社

URL : <http://library.maruzen.co.jp/>
Mail : libservice.div@maruzen.co.jp
TEL.03-6367-6055 FAX.03-6367-6162

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行規約に関して担当者からの説明にご不明点があれば、ご連絡ください。総合旅行業務取扱管理者におたずね下さい。

旅行企画・実施/お申し込み・お問い合わせ先

2019年3月31日まで

株式会社近畿日本ツーリスト神奈川

〒220-0004 横浜市西区北幸1-11-5 相鉄KSビル 8F

本社営業所 外販営業部 TEL.045-319-2301 FAX.045-319-2482 担当:石井

営業時間:(月)～(金)09:30～18:00(土・日・祝日休業)※休業日と営業時間外の取消・変更のお申し出には対応できませんので、翌営業日の受付となります。

2019年4月1日から

株式会社近畿日本ツーリスト首都圏

〒221-0052 横浜市神奈川区栄町3-4 パシフィックマークス横浜イースト 4F

横浜支店 TEL.045-277-0774 FAX.045-277-0772 担当:石井

営業時間:(月)～(金)09:30～17:30(土・日・祝日休業)※休業日と営業時間外の取消・変更のお申し出には対応できませんので、翌営業日の受付となります。

企画協力

図書館総合展運営委員会 M 丸善雄松堂株式会社

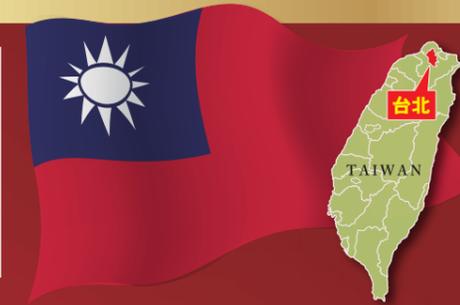
旅行企画・実施/お申し込み・お問い合わせ先 近畿日本ツーリスト

- 2019.3/31まで 株式会社近畿日本ツーリスト神奈川
- 2019.4/1より 株式会社近畿日本ツーリスト首都圏

台湾図書館研修 2019

～台北の大学・公共・専門図書館の最新事情を探る～

台北
4日間



九份(イェー)

九份

アニメ「千と千尋の神隠し」の舞台といわれる、昔ながらのたたずまいを残すノスタルジックな街並みを到着日に視察いたします。夕食は、九份で郷土料理をお楽しみいただきます。

国史館

中華民国の歴史研究機関。総統府直属機関として国史編纂、史料整理、史料文物の収集と保存、総統及び副総統の文物管理を主要な業務としています。近年は台湾史を中心とする客観的な歴史研究が主流となり、また歴代総統や重要人物に関するオーラルヒストリーにも取り組んでいます。編集・研究・保存・一般サービス、資料収集、事務局の4部門から構成されています。



国史館 photo by Iienyuan lee, CC BY-SA 3.0

国立政治大学図書館

国立政治大学は、文・理・法・商・社会科学・外国語文・コミュニケーション・国際事務・教育の9学院を備え、また幼稚園から博士課程までを擁する台湾でも有数の総合大学です。図書館は1959年に設立され、4つの分館と資料センターを有しています。現在では台湾の人文科学および社会科学分野で最大規模のコレクションとなっており、2006年には、学生1人あたりの年間平均書籍数が台湾で最も多い106.95冊と、研究・教育・学習に幅広く活用されています。2019年9月には新館が開館する予定です。



国立政治大学図書館 photo by Chongkian, CC BY-SA 3.0

台北市立図書館



台北市立図書館 photo by Taiwan Junior, CC BY-SA 3.0

1952年に市内の4つの図書館を合併して「台北市立図書館」として設立されました。現在は本館のほかに、各行政区44の分館、12の民衆閲覧室、8のインテリジェンス・ライブラリー、9の自動図書貸出しステーションを有しています。「オンライン図書館」をビジョンに掲げ、電子資源の収集に努め、インターネットを活用して利用者に24時間年中無休の情報サービスを提供することを目指しています。また、環境保護にも取り組んでおり、2006年に開館した分館の一つ北投図書館は台湾で推進されている「グリーン建築」で、太陽光発電の導入や、雨水をトイレの排水や植物用に利用するなど、積極的に省エネに取り組む環境配慮型の図書館となっています。

中華飲食文化図書館

中国の食文化を研究し継承する民間団体の図書館。中華料理文化に関する資料の収集と保存を行っており、一般に公開し、文化の普及活動にも努めています。

国立台湾図書館

日本の国会図書館に相当する図書館で、1914年の日本統治時代に設立されました。日本統治時代の資料をはじめとする貴重な資料が現物・マイクロ・デジタルで所蔵されており、デジタル化された資料はウェブサイトから閲覧可能になっています。利用者には研究者が多く、そのうち8～10%が日本人だとされています。「本の病院」と呼ばれる修理専門部署も館内にあり、劣化した資料を専任職員が糊と和紙で修理しています。



国立台湾図書館 photo by Iienyuan lee, CC BY 3.0



国立台湾大学図書館 photo by peeldien, CC BY-SA 3.0

国立台湾大学図書館

国立台湾大学は、日本統治時代の1928年に設立された、台北帝国大学を前身とする国立大学です。台湾や世界の政財界、学術界に多数の人材を送りだしています。中央図書館は大学と同じ1928年に開館し、研究支援としてサブジェクト・ライブラリアンの設置や、eラーニングセンターの運営を行っています。2013年には法律社会学部図書分館、経済学部図書室、政治学部図書室の3つの施設を統合したかたちで、46万冊を収容可能な社会科学部棟図書館が竣工しました。地下には14万冊収蔵可能な閉架書庫があり、ティーチング・アシスタントによる学習支援を受けられるラーニング・commonsも設置されています。

日次	月日(曜)	都市発着	時間	交通機関	スケジュール	食事
1	12/4 (水)	羽田空港 発 台北 着	09:30 12:30 午後 夜	航空機 専用車	空路、台北へ 到着後、ガイドがお出迎え ■台北郊外 九份視察 夕食後、ホテルへ	朝：－ 昼：機 夕：○
2	12/5 (木)	台北	午前 午後 午後	専用車	ホテルレストランにて朝食 終日 図書館研修 ■国史館 ■台北市立図書館総館 ■国立政治大学図書館 視察後、ホテルへ	朝：○ 昼：－ 夕：－
3	12/6 (金)	台北	午前 午後 午後	専用車	ホテルレストランにて朝食 終日 図書館研修 ■中華飲食文化図書館 ■国立台湾図書館 ■台湾大学図書館 視察後、ホテルへ	朝：○ 昼：－ 夕：－
4	12/7 (土)	台北 発 羽田空港 着	16:50 20:40	専用車 航空機	ホテルレストランにて朝食 各自、市内自由視察 空港へご案内 ■松山機場智慧図書館 空路、羽田空港へ 到着後、解散	朝：○ 昼：－ 夕：機

※この行程表は予定であり、天候・交通事情やまたはその他の理由により変更になることもございますので予めご了承ください。

●時間帯の目安 早朝 朝 午前 昼 午後 夕刻 夜 深夜

4:00～ 6:00～ 8:00～ 12:00～13:00～16:00～18:00～23:00～4:00

※このパンフレットに掲載されている写真はすべてイメージです。